

伊勢音頭 プリントアウトして、祭りまでに歌えるように練習しましょう。 ( )内はみんなで囃すところです。

伊勢はえ～え え津でもつ(ヨイヨイ) 津は伊勢で～も～つ(アッコオホイセ～コ～リヤセ～)  
尾張～名古屋は あらよいそ～れはえ 城でもつ(ソ～ラ～ヤ～トコイセ～ヨ～イヤナ、ソレ、アリワイセ～コイワイセ～ササナ～ンデ～モセ～)

さしたえ～え え盃(ヨイヨイ) 中を見～て～あが～れ(アッコオホイセ～コ～リヤセ～)  
中にゃよお～鶴亀 あらよいそ～れはえ 舞を舞う(ソ～ラ～ヤ～トコイセ～ヨ～イヤナ、ソレ、アリワイセ～コイワイセ～ササナ～ンデ～モセ～)

めでたえ～え えめでたの(ヨイヨイ) 若松様～よ(アッコオホイセ～コ～リヤセ～)  
枝も栄えて あらよいそ～れはえ 葉も茂る(ソ～ラ～ヤ～トコイセ～ヨ～イヤナ、ソレ、アリワイセ～コイワイセ～ササナ～ンデ～モセ～)

桜え～え え三月(ヨイヨイ) あやめ～は～五月(アッコオホイセ～コ～リヤセ～)  
菊はよお～九月の あらよいそ～れはえ 土用にゃ咲くよ(ソ～ラ～ヤ～トコイセ～ヨ～イヤナ、ソレ、アリワイセ～コイワイセ～ササナ～ンデ～モセ～)

御前～え え百まで(ヨイヨイ) わしゃ九十九まで(アッコオホイセ～コ～リヤセ～)  
共に白髪の あらよいそ～れはえ 生えるまで(ソ～ラ～ヤ～トコイセ～ヨ～イヤナ、ソレ、アリワイセ～コイワイセ～ササナ～ンデ～モセ～)

安芸のえ～え え宮嶋(ヨイヨイ) 廻れば七里(アッコオホイセ～コ～リヤセ～)  
七里七浦 あらよいそ～れはえ 七恵比寿(ソ～ラ～ヤ～トコイセ～ヨ～イヤナ、ソレ、アリワイセ～コイワイセ～ササナ～ンデ～モセ～)

源氏～ え平家の(ヨイヨイ) 戦い場所は(アッコオホイセ～コ～リヤセ～)  
八栗屋島の～ あらよいそ～れはえ 檀ノ浦(ソ～ラ～ヤ～トコイセ～ヨ～イヤナ、ソレ、アリワイセ～コイワイセ～ササナ～ンデ～モセ～)

娘～え え十七八(ヨイヨイ) 蝶々が止まる(アッコオホイセ～コ～リヤセ～)  
止まるはずだよ あらよいそ～れはえ 花だもの(ソ～ラ～ヤ～トコイセ～ヨ～イヤナ、ソレ、アリワイセ～コイワイセ～ササナ～ンデ～モセ～)

鯉のえ～え え滝昇り(ヨイヨイ) なにいうて昇る(アッコオホイセ～コ～リヤセ～)  
水に逆ろうて あらよいそ～れはえ ショボショボと(ソ～ラ～ヤ～トコイセ～ヨ～イヤナ、ソレ、アリワイセ～コイワイセ～ササナ～ンデ～モセ～)

川西の～ えちょうさは(ヨイヨイ) きれいなちょうさ(アッコオホイセ～コ～リヤセ～)  
人が見たがる あらよいそ～れはえ 担きたがる(ソ～ラ～ヤ～トコイセ～ヨ～イヤナ、ソレ、アリワイセ～コイワイセ～ササナ～ンデ～モセ～)

さしたえ～え えちょうさは(ヨイヨイ) 川西の～ちょうさ(アッコオホイセ～コ～リヤセ～)  
人が見たがる あらよいそ～れはえ 担きたがる(ソ～ラ～ヤ～トコイセ～ヨ～イヤナ、ソレ、アリワイセ～コイワイセ～ササナ～ンデ～モセ～)